

事 務 連 絡
平成30年7月6日

大会参加予定者 各位

福岡県バドミントン協会
理事長 佐竹 養一

第35回全日本シニアバドミントン選手権大会の参加申込について

- 1 申込は県協会一括となっています。(他県の選手とペアを組む場合は、それぞれの県から申込みが必要です。参加料もそれぞれの県から支払ってください。)
 - 2 県協会申込期限
申込書送付と参加料振込は、**必ず8月3日(金)**迄に行ってください。
 - 3 大会申込書について
申込用紙に申込責任者氏名・押印・連絡先住所など記入の上、**参加料振込明細の写し(コピー)を同封・添付**して郵送又はメールしてください。
※ **申込みデータの送付ができる方は、下記に電子メールで送ってください。**
アドレス ottodokkoi12242728@nifty.com
【送付先・問合せ先】
〒816-0841 春日市塚原台1-65-1 米倉 敬子 気付
福岡県バドミントン協会事務局
電話 092-595-3261
 - 4 参加料について
振込先 西日本シティ銀行 惣利(ソウリ)支店 普通預金 0330514
福岡県バドミントン協会 会計 米倉 敬子
 - 5 宿泊について
斡旋を希望される方は、愛知県協会ホームページをご覧ください、各自で申し込んでください。
 - 6 協会登録及び公認審判員資格について
平成30年度の(公財)日本バドミントン協会の登録手続きを済ませ、申込書に**必ず登録番号を記載**してください。また、参加資格に公認審判員の有資格者であることとされていますので**必ず公認審判員番号も記載**してください。
 - 7 全日本シニア選手権大会への福岡県からの出場者枠は**98**人です。出場を希望される方は、8月5日(日)の県社会人選手権大会に出場してください。県社会人大会の結果によってランキングを決定いたします。参加希望者多数の場合は、このランキングの上位者を優先とし調整いたします。
- ※ 組合せやタイムテーブルは、開催県協会又は県協会ホームページにおいて、各自、ご確認ください。
- ※ 開会式及びレセプションに参加希望の方は、各自、愛知県協会ホームページをご覧ください。

第35回全日本シニアバドミントン選手権大会 要項

—愛知県バドミントン協会創立70周年記念事業—

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 愛知県バドミントン協会
刈谷市バドミントン連盟・豊田市バドミントン協会・大府市バドミントン連盟・
知多市体育協会バドミントン連盟・安城市バドミントン協会・西尾市バドミントン協会
- 3 後 援 愛知県・愛知県教育委員会・(公財)愛知県体育協会・
刈谷市・豊田市・大府市・知多市・安城市・西尾市・刈谷市教育委員会・豊田市教育委員会・
大府市教育委員会・知多市教育委員会・安城市教育委員会・西尾市教育委員会・
刈谷市体育協会・(公財)豊田市体育協会・大府市体育協会・知多市体育協会・
NPO法人安城市体育協会・(一社)西尾市スポーツ協会・中日新聞社・(公財)スポーツ安全協会
- 4 期 日 平成30年11月22日(木)～25日(日)
11月22日(木) 18時00分 開会式 シャインズ 刈谷市東陽町2-18
☎0566-24-3348
11月23日(金) 9時00分 競技開始 第1会場～第9会場
11月24日(土) 9時00分 競技開始 第1会場～第9会場
11月25日(日) 9時00分 競技開始 第1会場(ウイングアリーナ刈谷)
- 5 会 場
- | | | | |
|------|-------------|---------|--------------------------------|
| 第1会場 | ウイングアリーナ刈谷 | (20コート) | 刈谷市築地町荒田1
☎0566-63-6886 |
| 第2会場 | スカイホール豊田 | (30コート) | 豊田市八幡町1-20
☎0565-31-0451 |
| 第3会場 | 大府市民体育館 | (15コート) | 大府市横根町平地191
☎0562-47-0102 |
| 第4会場 | 刈谷市体育館 | (10コート) | 刈谷市逢妻町4-32
☎0566-21-7711 |
| 第5会場 | 知多市民体育館 | (10コート) | 知多市緑町5
☎0562-33-3361 |
| 第6会場 | 安城市体育館 | (12コート) | 安城市新田町新定山41-8
☎0566-75-3535 |
| 第7会場 | 安城市スポーツセンター | (8コート) | 安城市新田町新定41
☎0566-75-3545 |
| 第8会場 | 西尾市総合体育館 | (16コート) | 西尾市小島町大郷1-1
☎0563-54-7761 |
| 第9会場 | 西尾市中央体育館 | (9コート) | 西尾市丁田町前通120
☎0563-55-0305 |
- 6 種 目 男子30歳以上 単・複 女子30歳以上 単・複 30歳以上 混合複
男子35歳以上 単・複 女子35歳以上 単・複 35歳以上 混合複
男子40歳以上 単・複 女子40歳以上 単・複 40歳以上 混合複
男子45歳以上 単・複 女子45歳以上 単・複 45歳以上 混合複
男子50歳以上 単・複 女子50歳以上 単・複 50歳以上 混合複
男子55歳以上 単・複 女子55歳以上 単・複 55歳以上 混合複

男子60歳以上	単・複	女子60歳以上	単・複	60歳以上	混合複
男子65歳以上	単・複	女子65歳以上	単・複	65歳以上	混合複
男子70歳以上	単・複	女子70歳以上	単・複	70歳以上	混合複

【公開競技】

男子75歳以上	単・複	女子75歳以上	単・複	75歳以上	混合複
男子80歳以上	単・複	女子80歳以上	単・複	80歳以上	混合複

※ 上記年齢は、平成30年4月1日現在のものとする

- 7 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による
- 8 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない
- 9 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成30年度第1種検定合格水鳥球を使用する
- 10 参加資格 平成30年度(公財)日本バドミントン協会の登録会員で、(1)(2)のいずれかに該当し、(3)の要件を満たす者
 (1) 前年度本大会 各種目ベスト16以上の者
 (該当種目に限らず2種目の参加を認める 但し、単と混合複は兼ねられない)
 (2) (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当枠内の推薦者
 (3) (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること
 (公開競技に出場する者も含む)
- 11 参加制限 (1) 各都道府県の基礎割当数は6名とする
 (2) 各都道府県の割当数は、平成29年度(公財)日本バドミントン協会登録区分一般登録者数の5%とする ただし、次の選手は割当数に含めない
 ①前年度本大会、各種目ベスト16以上の者
 ②公開競技に出場する者
 (3) 1選手は2種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない
 (4) 参加申込状況により主管県の判断で追加参加を認めることができる
- 12 組合せ (公財)日本バドミントン協会が指名した競技役員長(レフェリー)もしくは競技審判部長(デピュティレフェリー)の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う
- 13 参加料 1人1種目につき、5,000円とする
 参加料は、所属都道府県協会ごと一括して申込み締切りまでに下記の口座に振り込むこと
- | | | |
|---|------|----------------------|
| 振 | 金融機関 | ゆうちょ銀行 二〇八(ニイゼロハチ)支店 |
| 込 | 口座番号 | 普通 1368007 |
| 先 | 口座名義 | 愛知県バドミントン協会 |
- 14 申込締切日 平成30年8月15日(水) 必着のこと
- 15 申込方法 以下の愛知県バドミントン協会公式サイト(大会公式サイト)に掲載してある所定の申込書・納入票をダウンロードし、必要事項を入力してから印刷を3通取り、各々を(正)・(副)・(控)として、(正)・(副)には各都道府県協会長の印を捺印の上、所属都道府県協会毎に一括して申込締切日までに下記に送付すること

また、「選手名変更届」「同姓同名選手届」の該当者がいる場合は、同様に送付すること
なお、入力した申込書・納入票ファイルはEメールにて以下のメールアドレスに送付すること
※Eメールのみの申込みは受け付けない

(正) 〒150-8050

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
公益財団法人日本バドミントン協会事務局 宛

(副) 〒452-0822

愛知県名古屋市西区中小田井1-223 平岩 喜美子 気付
第35回全日本シニアバドミントン選手権大会事務局 宛

(控) 各都道府県協会にて保管のこと

・大会公式サイト URL <http://www.badminton-aichi.com/all-japan-senior-2018>

・ファイル送付先メールアドレス allsenior@badminton-aichi.com

- 1.6 表彰 (1) 各種目の優勝者に(公財)日本バドミントン協会より金メダルを授与する
(2) 各種目の準優勝者に(公財)日本バドミントン協会より銀メダルを授与する
(3) 各種目の第3位に(公財)日本バドミントン協会より銅メダルを授与する
(4) 各種目とも1位～3位には、(公財)日本バドミントン協会より賞状を授与する

1.7 宿泊 別紙(宿泊・弁当のご案内)を参照すること

1.8 着衣 試合時の服装で、色付き着衣を使用する場合は(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とし、上衣の背面には、都道府県名を明記すること
文字列の大きさについては、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による

1.9 大会事務局

〒460-0007

愛知県名古屋市西区中小田井1-223 平岩 喜美子 気付
第35回全日本シニアバドミントン選手権大会事務局

☎052-501-6591 (FAX共通)

- 2.0 備考 (1) この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて実施しています
(2) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません
(3) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます
(4) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください
けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします
(5) 厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について特に期限等を留意してください
(6) 他の都道府県の選手と組んで複数の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと
(7) 本大会は敗者審判制(線審のみ)を導入します
(8) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
① 開催地のゴミの分別収集にご協力ください
② 宿泊先の部屋から出るときはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください
③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください

第35回 全日本シニアバドミントン選手権大会 参加料納入表

種 目	数	金 額 (他の都道府県納入額は除くこと)			他納入分
男子30歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子35歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子40歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子45歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子50歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子55歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子60歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子65歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子70歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子75歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子80歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子30歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子35歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子40歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子45歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子50歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子55歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子60歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子65歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子70歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子75歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
女子80歳以上 単	名	5,000	×	名 =	円
男子30歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子35歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子40歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子45歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子50歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子55歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子60歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子65歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子70歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子75歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
男子80歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子30歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子35歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子40歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子45歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子50歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子55歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子60歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子65歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子70歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子75歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
女子80歳以上 複	組	10,000	×	組 =	円
30歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
35歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
40歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
45歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
50歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
55歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
60歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
65歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
70歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
75歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
80歳以上 混合複	組	10,000	×	組 =	円
合 計					円

上記の通り、参加料合計 _____ 円を納入いたします。

◎ 振込元金融機関 _____ 銀行名 _____ 支店名 _____

振込日 _____ 平成 30年 月 日 _____

名義 _____

尚、他都道府県から納入される金額の合計は、 _____

円ですので、ご確認下さい。

平成30年 月 日

申込責任者 _____

〒 _____ TEL _____

携帯TEL _____

住所 _____

氏名 _____ 印 _____

福岡県バドミントン協会 御中

第34回全日本シニアバドミントン選手権大会 ベスト16 2017.11.18-20 石川県

種目	30MS 30男子単	30MD 30男子複	30WS 30女子単	30WD 30女子複	30XD 30混合複	35MS 35男子単	35MD 35男子複	35WS 35女子単	35WD 35女子複	35XD 35混合複	40MS 40男子単	40MD 40男子複	40WS 40女子単	40WD 40女子複	40XD 40混合複	45MS 45男子単	45MD 45男子複	45WS 45女子単	45WD 45女子複	45XD 45混合複	50MS 50男子単	50MD 50男子複	50WS 50女子単	50WD 50女子複	50XD 50混合複
参加数	150	123	33	58	77	135	94	33	56	75	129	143	41	88	102	124	111	51	89	100	112	106	51	91	107
優勝	井上 知也 (東京)	川嶋 太郎 青木 達也 (千葉)	開瀬 さやか (愛知)	金子 ゆかり 井上 杏莉 (東京)	大石 斉 地神 加奈子 (兵庫・鳥取)	野村 和弘 (千葉)	藤本 ホセマリ 福井 剛士 (東京)	大石 瞳 (福岡)	比留川 タク 福橋 律子 (東京)	岡田 淳 岡田 由紀 (大阪)	藤本 ホセマリ (東京)	山下 大介 古川 勝也 (佐賀・長崎)	松田 奈緒子 (石川)	小金井 美和 高橋 百恵 (神奈川)	磯貝 謙太郎 加藤 千里 (愛知)	土屋 憲法 (東京)	濱路 圭 和久井 伸一 (神奈川)	横手 智江美 (岩手)	羽生 美恵 上田 彰子 (茨城・東京)	武田 博和 宮部 清美 (北海道)	東 太郎 (三重)	新井 光寿 橋場 孝啓 (北海道)	榊山 久美子 佐藤 律子 (北海道)	榊山 久美子 白木 耕太郎 工藤 なおみ (東京)	
準優勝	毛利 正和 (新潟)	本間 裕樹 毛利 正和 (新潟)	上川原 恵利 (愛知)	益子 友美 吉川 美穂 (茨城・福岡)	西田 優貴 石川 真由美 (埼玉)	大橋 茂 (栃木)	松本 雅之 柴代 正男 (石川)	山崎 悦子 (大阪)	鈴木 由希子 奥村 亜紀代 (石川)	福井 剛士 草雄 美幸 (大阪)	源口 哲史 (愛知)	車 祥幸 吉川 応史 (富山・山口)	前田 亜紀子 (茨城)	石岡 佳世子 中嶋 愛美 (群馬)	田辺 哲 中津 位江 (神奈川)	青木 真也 (千葉)	藤森 隆 榎本 堅一 (東京)	大川内 京子 (神奈川)	高崎 朋子 大島 実穂 (東京)	正田 章二 上田 彰子 (東京)	中村 正巳 (福岡)	松原 伸幸 岡本 哲哉 (福岡)	阿久根 恭子 (福岡)	谷藤 千香 竹田 由美子 長瀬 加能子 (埼玉)	渡辺 敏昭 西尾 修治 武田 かおり (香川)
3位	中口 竜郎 (愛知)	青山 天将 大岡 兄昌 (東京・福井)	松村 愛美 (埼玉)	伊藤 朋子 福井 美帆 (栃木)	小林 徹太郎 金子 ゆかり (北海道・東京)	原 賢男 (神奈川)	赤川 誠 原 賢男 (千葉・神奈川)	長瀬 史香 (北海道)	福井 奈美 島田 麻子 (熊本・大分)	峰 浩志 松本 里衣 (福岡)	浦川 悟 (長崎)	松井 充 外山 忍 (大阪)	橋本 裕美 (静岡)	田代 聡美 海福 亜矢子 (神奈川)	富田 岳彦 富田 ゆかり (東京)	中島 信頼 (愛知)	坂崎 眞一 今井 一雄 (富山)	朝倉 美香 (群馬)	川島 満 宮部 清美 (北海道)	三上 一成 影山 伊美 (埼玉)	竹内 徳喜 (長野)	川北 敏也 遠藤 裕司 (兵庫)	平山 久仁子 (東京)	上田 晴史 千葉 昌恵 (東京)	西尾 修治 武田 かおり (香川)
	藤野 紘史 (東京)	花本 大地 出石 哲也 (鳥取)	大塚 亜津紗 (愛媛)	田島 朝美 加藤 香織 (静岡・東京)	尾崎 弘一 田島 朝美 (静岡・東京)	柴代 正男 (石川)	本沢 豊 白垣 賢一 (神奈川)	坂東 真由美 (山形)	坂田 珠美 吉川 美希子 (石川)	堂本 克樹 島田 麻子 (福岡・大分)	吉川 応史 (山口)	佐藤 由喜夫 佐藤 隆昭 (東京)	渡邊 冬子 (福井)	物井 あゆみ 中津 位江 (神奈川)	古川 勝也 石橋 律子 (茨城・東京)	近藤 幸一 (宮城)	岡田 耕作 中島 信頼 (愛知)	島岡 智子 (神奈川)	尾上 真紀 近藤 晴美 (滋賀)	峯岸 康史 千葉 昌恵 (東京)	田中 章裕 (愛知)	見市 昌弘 正岡 毅 (大阪)	北原 鶴美 (富山)	阿久根 恭子 小林 絵美 宮本 美絵 (福岡)	宮本 道雄 宮本 美絵 (東京)
5位	坂本 裕次郎 (東京)	市野 貴康 小樽 正樹 (東京)	加藤 明子 (宮城)	開瀬 さやか 山田 真由美 (愛知・佐賀)	小林 敦 秋田 真由美 (埼玉)	佐藤 恭平 (宮城)	野村 和弘 平野 将太 (千葉・東京)	小野 亜希子 (東京)	岡本 麻貴子 西沢 真理子 (東京)	藤崎 草多 関根 雅子 (千葉)	松井 充 (大阪)	中島 真実 富田 岳彦 (東京)	南村 真紀 (東京)	多田 寛子 羽鳥 めぐみ 海福 亜矢子 (神奈川)	和久井 伸一 高橋 亜矢子 (神奈川)	小俣 功 (大分)	五十嵐 敏幸 齋藤 勝明 (福島)	中村 玲子 (神奈川)	堀池 由紀子 高橋 玖未 (東京)	藤森 隆 今井 早由里 (東京)	早水 栄治 (大阪)	宮本 道雄 宗形 一志 (東京)	前田 美和子 志田 真 (石川)	一瀬 淑枝 加藤 孝 石原 尚香子 (東京)	一瀬 淑枝 加藤 孝 石原 尚香子 (東京)
	松浦 晋太郎 (兵庫)	高藤 元伸 佐々木 真哉 (鳥取)	佐伯 綾子 (愛媛)	楠 恵 柿元 麻里 (神奈川)	上野 悟史 中村 翔子 (神奈川)	米 能孝 (富山)	川崎 和宗 島田 寛之 (埼玉)	藤瀬 めぐみ (群馬)	大石 瞳 松本 里衣 (福岡)	松尾 邦正 岡本 麻貴子 (東京)	田坂 厚司 (愛媛)	虹川 友光 有田 浩史 (大阪)	塚野 美和子 (福島)	常井 理佳 岡田 順子 (愛知)	森村 和史 寺内 美幸 (群馬)	藤岡 徹 (沖縄)	星 明彦 気谷 篤人 (石川)	福毛 幸子 (茨城)	本沢 有美子 五十嵐 義子 (神奈川)	濱路 圭 小沼 尚子 (神奈川)	種田 稔 (富山)	西 一訓 渡辺 敏昭 (埼玉)	石井 由美子 (神奈川)	石原 桂子 香山 百合子 (岡山)	長田 浩之 宮川 里恵 (北海道)
	花本 大地 (鳥取)	尾崎 弘一 大野 裕菜 (静岡)	眞野 由布子 (大阪)	加藤 千里 木村 綾 (愛知)	加藤 一音 堀内 亜紀子 (神奈川)	眞木 宏之 (岡山)	前原 亮祐 小林 裕次郎 (香川)	伊藤 美穂 (神奈川)	柴代 哲子 岡本 奈々子 (石川)	松本 雅之 福井 奈美 (石川・熊本)	吉野 健太郎 (東京)	蘭藤 孝一 杉浦 学 (神奈川)	豊島 由紀 (宮城)	横田 貴子 志谷 恭子 (兵庫)	中島 真実 土屋 藍子 (東京)	谷口 泰教 (東京)	加藤 順一 安田 幸司 (神奈川)	土屋 展子 (東京)	瀬川 友紀 杉原 加寿子 (鳥取・山口)	橋場 孝啓 川島 満 (北海道)	秋山 啓太 (愛媛)	谷川 俊幸 久保 亮一 (福岡)	久保田 珠映 (神奈川)	松本 美和 山下 恵美子 (大阪)	小泉 徹 丸井 はるみ (神奈川)
	青山 真 (茨城)	小林 徹太郎 堀井 翼 (北海道・神奈川)	吉井 美保 (千葉)	板垣 綾 加藤 明子 (宮城)	細野 泰弘 上村 苑子 (東京)	石原 信之 (東京)	干場 正明 長谷川 純 (石川)	野口 恵美 (東京)	鈴木 淳子 宮嶋 花恵 松本 映里 (富山)	松本 徹 (東京)	加藤 義之 (千葉)	園部 隆伸 谷藤 準 (大阪)	田村 早苗 (千葉)	梅澤 淳子 富田 ゆかり (東京)	中村 亨 谷口 三貴子 (香川)	奥田 貴士 (香川)	海福 雄一郎 前田 吉憲 (神奈川)	峯岸 靖子 (群馬)	光永 暢宏 野口 朱美 (茨城)	永多 実 (愛知)	村井 清憲 安田 明弘 (東京)	富田 圭子 (神奈川)	工藤 なおみ 平分 章子 (東京)	宗形 一志 平分 章子 (東京)	
9位	今泉 裕輔 (鳥根)	清水 一行 佐々木 諒 (神奈川)	井上 郁美 (茨城)	馬詰 由美子 石川 真由美 (埼玉)	高木 裕史 浅井 陽子 (東京)	小澤 梓 (神奈川)	坂本 康市朗 野田 美歩 (東京)	土室 いずみ 曾我 佳織 (石川)	津久井 政明 板垣 雅子 (東京)	小宮山 聖文 (長野)	有田 圭一 林 潤一 (大阪)	松本 洋子 (東京)	豊泉 久美子 渡辺 澄子 (東京)	星 直仁 中嶋 愛美 (北海道・群馬)	町田 文彦 (東京)	佐藤 賢一 大山 英生 (埼玉)	渡辺 澄子 (東京)	坂崎 美奈子 小林 洋子 (熊本)	西村 佳晃 (福井)	遠藤 裕司 (兵庫)	富田 俊二 森本 順 (愛知)	佐藤 千穂 (東京)	佐々木 裕子 中村 恒子 (東京)	吉川 正夫 一瀬 淑枝 (神奈川)	
	栗 佑貴 (静岡)	田中 秀正 谷口 範行 (静岡)	上山 さやか (鹿児島)	澤内 あゆみ 吉井 美保 (千葉)	藤枝 慎治 板垣 絵里 (宮城)	高田 英志 (熊本)	大木 隆 伊藤 淳二 (千葉)	久古 和代 (東京)	渡辺 未奈子 小西 のみ (奈良)	高橋 卓也 高橋 百恵 (神奈川)	杉浦 学 (神奈川)	舟木 康司 矢野 司 (神奈川)	小林 久美 (東京)	山下 美幸 田中 江理子 (愛知)	関根 崇 鈴木 理恵 (愛知)	山本 潤 (富山)	茂木 学 菅野 政明 (茨城)	笹井 美千恵 (栃木)	森 知美 小沼 尚子 (茨城・神奈川)	島田 明 谷島 めぐみ (茨城)	齋藤 隆 (熊本)	上地 稔 佐藤 貴志 (大阪・熊本)	佐々木 裕子 (東京)	大東 恵里子 高垣 尚美 (兵庫)	吉田 浩和 佐藤 正恵 (東京)
	大岡 兄昌 (福井)	森 直樹 中口 竜郎 (愛知)	光岡 由佳 (神奈川)	佐伯 綾子 佐藤 絵里 (愛媛)	岩堀 将治 市村 幸子 (福井)	外所 一哉 (群馬)	中岡 晃啓 浅野 啓生 (茨城)	福永 美名子 (東京)	中村 凉子 伊藤 いづみ (神奈川)	笹島 基弘 鈴木 宏枝 (神奈川)	車 祥幸 (富山)	陶山 敏樹 原田 章吾 (神奈川)	水船 奈緒 (兵庫)	沼田 淳子 小川 久未子 (神奈川)	榎本 堅一 畑末 絵理香 (愛知)	大友 祐一 (神奈川)	瀬形 治 照屋 勉 (熊本・沖縄)	尾上 真紀 (滋賀)	保田 真由美 早 香代 (大阪・和歌山)	渡部 泰之 沼澤 真理子 (山形)	榎 敏明 (群馬)	後藤 史光 飯野 博英 (群馬)	塚田 豊子 (茨城)	板谷 悦代 笹内 慶子 (奈良)	岩橋 亘 岩橋 節子 (徳島)
	大野 裕菜 (静岡)	井手 和宏 細野 泰弘 (東京)	中井川 美奈 (東京)	酒井 咲絵 上川原 恵利 (愛知)	北村 将志 庄島 舞子 (京都)	池内 英二 (東京)	山田 拓也 松本 徹 (東京)	伊藤 いづみ (神奈川)	工藤 貴子 新屋 有子 (宮城)	佐藤 憲策 佐藤 美帆子 (東京)	西釋 真一 (京都)	松本 俊一 森村 和史 (群馬)	仲松 美奈 (沖縄)	坂東 真由美 林 小巻 (山形・熊本)	飛石 康二 梅澤 寛 (埼玉)	田代 明浩 (神奈川)	青尾 泰子 (東京)	川田 輝夫 小俣 功 (広島・大分)	高橋 まゆみ (東京)	島崎 朋子 深見 妙子 (東京)	吉田 貞雄 長澤 理江子 (東京)	内村 実 (東京)	中村 正巳 椛本 浩行 (福岡)	福村 美幸 (福岡)	田辺 恵哉 小林 洋子 小西 恵美子 (徳島)
	山崎 元裕 (兵庫)	岩永 唯一 岩堀 将治 (福井)	佐藤 亜佑 (東京)	若宮 夕紀恵 山田 美衣来 (熊本)	熊倉 佑 上野 浩 (神奈川)	中澤 健亮 (茨城)	高橋 英樹 伊藤 俊幸 (岩手)	池島 志帆 (神奈川)	手塚 満里 長瀬 史香 (北海道)	石井 利之 鈴木 依 (神奈川)	小崎 貴行 (茨城)	磯貝 謙太郎 百丸 祐輝 (愛知)	山田 典子 (神奈川)	渡邊 冬子 菱谷 順子 (福井)	土屋 貴孝 橋ノ口 佳枝 (京都・大阪)	青木 勇児 (東京)	川田 輝夫 小俣 功 (広島・大分)	高橋 まゆみ (東京)	福業 明希 高科 庸子 (神奈川)	千田 実 高利 庸子 (埼玉・神奈川)	若松 淳一 (神奈川)	園部 一彦 米田 祐二 (大阪)	鈴木 十美子 (東京)	沼澤 真理子 谷藤 さなえ 齊藤 日出子 (山形・岩手)	小宮 直人 齊藤 日出子 (神奈川)
	有田 雄紀 (福岡)	野口 祐介 吉野 真幸 (千葉)	吉田 理沙 (大阪)	曾根 美香 杉田 舞 (埼玉)	黒須 崇寛 大淵 真紀 (東京)	赤川 誠 (千葉)	橋本 大八 齋藤 康弘 (千葉)	中山 祐美 (静岡)	滝澤 浩代 櫻井 美智子 (千葉)	浅野 啓生 馬詰 由美子 (茨城・埼玉)	高津 誠 (神奈川)	田村 隆紀 星 直仁 (北海道)	木村 和美 (京都)	渡辺 悦子 佐々木 尚子 (神奈川)	船倉 元樹 若林 美衣 (千葉)	中林 憲一 (新潟)	三好 研二 三好 幸夫 (岡山)	山崎 康史 (高知)	藤森 美恵 斉尾 泰子 (東京)	中村 昌彦 佐々木 静子 (東京)	佐々木 春生 (神奈川)	長田 浩之 松尾 秀一 (北海道)	野田 由紀子 (神奈川)	丸尾 留美子 岩瀬 聡 (石川・富山)	羽田 義仁 笹村 和子 (富山)
	青木 達也 (千葉)	篠岡 伸明 宮下 英之 (神奈川)	中村 めぐみ (愛知)	箸尾 千尋 秋本 夏紀 (京都)	佐々木 諒 篠岡 早紀 (神奈川)	小吹 公彦 (茨城)	茶谷 徳靖 酒井 忠相 (石川)	上山 あずみ (大阪)	齋藤 久美子 大森 美菜子 (東京)	大河原 正晴 西城 真理子 (東京)	山崎 大 (愛知)	山口 智史 合田 洋平 (東京)	北森 寛子 (東京)	西羅 直子 大和田 徳子 (神奈川)	及川 利行 物井 あゆみ (神奈川)	平原 文晴 (京都)	山野 隆盛 武田 修 (石川)	高好 恵 (神奈川)	有田 明希子 上地 友佳子 (大阪)	吉岡 直樹 蔵本 利美 (石川)	棟居 長行 (大阪)	浦山 健治 香西 直樹 (福岡)	能城 雅美 (千葉)	斉藤 智子 鴻田 史子 (群馬)	松原 伸幸 松原 真弓 (愛知・三重)
	赤堀 豊 (東京)	藤野 紘史 栗 佑貴 (東京)	徳竹 紫 (東京)	力丸 英子 菅原 智子 (宮城)	宮村 順也 宮村 美沙都 (石川)	小賀 元裕 (高知)	高橋 卓也 陶山 高志 (神奈川)	伊藤 朋子 (栃木)	齋藤 久美子 山崎 志保 今井 早由里 鈴木 由希子 (東京)	大河原 正晴 西城 真理子 (東京)	山崎 大 (愛知)	八木橋 洋 佐々木 卓 (岡山)	井手 久恵 (岡山)	大西 陽子 磯元 琴美 井上 真由美 (兵庫)	川田 輝夫 井上 真由美 (広島)	山田 博文 (徳島)	多田 信之 光永 暢宏 (東京)	白坂 律子 (東京)	山下 良依 安藤 義光 山下 良依 (岡山)	川島 康行 川村 俊也 (兵庫)	川北 敏也 (千葉)	菅原 千代 大木 弘美 篠崎 悦子 (栃木)	長野 敏晴 篠崎 悦子 (栃木)		

平成30年度年齢早見表

年齢区分	年齢	生年月日の範囲	
30歳以上	30	昭和62年4月2日	～ 昭和63年4月1日
	31	昭和61年4月2日	～ 昭和62年4月1日
	32	昭和60年4月2日	～ 昭和61年4月1日
	33	昭和59年4月2日	～ 昭和60年4月1日
	34	昭和58年4月2日	～ 昭和59年4月1日
35歳以上	35	昭和57年4月2日	～ 昭和58年4月1日
	36	昭和56年4月2日	～ 昭和57年4月1日
	37	昭和55年4月2日	～ 昭和56年4月1日
	38	昭和54年4月2日	～ 昭和55年4月1日
	39	昭和53年4月2日	～ 昭和54年4月1日
40歳以上	40	昭和52年4月2日	～ 昭和53年4月1日
	41	昭和51年4月2日	～ 昭和52年4月1日
	42	昭和50年4月2日	～ 昭和51年4月1日
	43	昭和49年4月2日	～ 昭和50年4月1日
	44	昭和48年4月2日	～ 昭和49年4月1日
45歳以上	45	昭和47年4月2日	～ 昭和48年4月1日
	46	昭和46年4月2日	～ 昭和47年4月1日
	47	昭和45年4月2日	～ 昭和46年4月1日
	48	昭和44年4月2日	～ 昭和45年4月1日
	49	昭和43年4月2日	～ 昭和44年4月1日
50歳以上	50	昭和42年4月2日	～ 昭和43年4月1日
	51	昭和41年4月2日	～ 昭和42年4月1日
	52	昭和40年4月2日	～ 昭和41年4月1日
	53	昭和39年4月2日	～ 昭和40年4月1日
	54	昭和38年4月2日	～ 昭和39年4月1日
55歳以上	55	昭和37年4月2日	～ 昭和38年4月1日
	56	昭和36年4月2日	～ 昭和37年4月1日
	57	昭和35年4月2日	～ 昭和36年4月1日
	58	昭和34年4月2日	～ 昭和35年4月1日
	59	昭和33年4月2日	～ 昭和34年4月1日
60歳以上	60	昭和32年4月2日	～ 昭和33年4月1日
	61	昭和31年4月2日	～ 昭和32年4月1日
	62	昭和30年4月2日	～ 昭和31年4月1日
	63	昭和29年4月2日	～ 昭和30年4月1日
	64	昭和28年4月2日	～ 昭和29年4月1日
65歳以上	65	昭和27年4月2日	～ 昭和28年4月1日
	66	昭和26年4月2日	～ 昭和27年4月1日
	67	昭和25年4月2日	～ 昭和26年4月1日
	68	昭和24年4月2日	～ 昭和25年4月1日
	69	昭和23年4月2日	～ 昭和24年4月1日
70歳以上	70	昭和22年4月2日	～ 昭和23年4月1日
	71	昭和21年4月2日	～ 昭和22年4月1日
	72	昭和20年4月2日	～ 昭和21年4月1日
	73	昭和19年4月2日	～ 昭和20年4月1日
	74	昭和18年4月2日	～ 昭和19年4月1日
75歳以上	75	昭和17年4月2日	～ 昭和18年4月1日
	76	昭和16年4月2日	～ 昭和17年4月1日
	77	昭和15年4月2日	～ 昭和16年4月1日
	78	昭和14年4月2日	～ 昭和15年4月1日
	79	昭和13年4月2日	～ 昭和14年4月1日
80歳以上	80	昭和12年4月2日	～